



開所式以来はじめての見学会を行いました。スタッフも自己紹介。

測定器の簡単な説明とウォームアップ、エネルギー校正、バックグラウンドチェック、検体の前処理、マリネリ容器に詰める  
ところや、実際の測定の様子まで見ていただきました。

30分測定の間、NaIシンチレーターによる放射線検出の  
仕組みの簡単な説明、放射線計測の基本的な考え方、測定  
結果の見方などについてお話をさせていただきました。

その後、参加者から自己紹介と問題意識についてお話し  
いただき、質疑応答をしました。

すべての測定結果を一般に開示してほしいという意見や、  
運営資金の調達方法についての提案をいただきました。

何事も意識の高い人達が集まると、それぞれが勉強熱心な  
ので向上心がさらに上がりますね。測定に全く携わったことがない人も、気兼ねなくとどろん質問を投げかけてほしいです。  
そうすることで、見えてくるものがあるはずですよ。

なぜ、この「測定」をしなければならぬのか、「被曝」とはどのようなことなのか、その意味を知らない人もたくさんいます。知る  
までにも、短時間では解らないかもしれません。でも知った人から意識は変わります。呼びかけ続けることが不可欠です。

《9月30日(日)10:00~12:00測定所見学会です。ぜひご参加くださいね！》

京都・市民放射能測定所ブログ <http://crmskyoto.exblog.jp/>



### 食品の出荷制限情報

とても大事なことなのにニュースでもやらない！  
パソコンで開かなければわかりません。必見！

- 現在の出荷制限・摂取制限の指示の一覧

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r985200001a3pj-att/2r985200001a3rg.pdf>

- 出荷制限等の品目・区域の設定

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r985200001dd6u.html>

- これまでの出荷制限等の解除

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r985200001ddg2.html>

あまりテレビでは大々的に「出荷制限」という言葉がほと  
んどといっていいほど出てきませんが、実はこんなにもある  
ことが上記を見るとわかります。意識されている方はご覧に  
なっていると思いますが、ぜひパソコンをお持ちの方は見て  
欲しいです。こんなだから、市民が測定をしていかなければ  
ならないんですよ。

たとえ制限が解除になっていたとしても、行政の測定では  
20bq (1kgあたり) 以下がND、つまり「検出せず」とい  
う表現です。本当なら0 (ゼロ) bqでNDなはず。

今の測定器では検出限界があり、必ず不正確さが伴ってき  
ますが、政府には20bq以下がNDではなく、本当の、正  
しい数値を公表してほしいです。

### 9月の開所日・予約受付のお知らせ

予約受付：075-622-9870 又は WEB 予約可能

(見学希望の方は電話でご相談下さい)

水曜：5・12・19・26 10:00~15:00

土・日曜：1・2・8・9・15・16・

22・23・29・30 10:00~17:00

(閉館日は電話予約受付もできません)

- 予約枠 1検体1時間 (測定時間は30分)

水曜 (4枠)：10時、11時、13時、14時

土・日曜 (6枠)：10時、11時、13時、14時、

15時、16時

☆ 9/13 (木) 10:30~ ほっこり Café

会費一人 300円 (子ども無料) お気軽にどうぞ!

話すことでスッキリしますよ~ (^ ^)